

ツルガ薬局 漢方症例 《 50代男性 2年前からの耳鳴り・ふらつき 》

■ 2012年12月31日

「2年前から、耳鳴り、ふらつきがあって、どこかの病院へ行っても治らない」

2年ほど前から、ふらつきと耳鳴りが大なり小なり毎日ずっと起こるようになった。この5日ほど前から特にひどい。2年前の冬にも病院へ行ってCTや血液検査等したが、病院では何の異常もなしと言われるだけ…、と相談。

【問診】

- ・ 体格良く、体力は自信があるとのこと
- ・ 年末で忙しい
(仕事が歩合制なので12月は休みなし、区の会合などにもよく出ている)
- ・ お酒 (毎日チューハイ2本ほど)
- ・ 耳鳴りと耳の後ろ辺りが重い感じあり (ちょうど少陽胆経の経絡の場所)
- ・ ふらつきは疲れてくると起こる、寝る時はしない
- ・ 耳鳴りは毎日ずっと聞こえる、寝る時を感じる (気にしないようにしている)
じっとしていたり、寝る時などの静かな時に特に感じるように思う
- ・ 少し体、頭が重い感じあり
- ・ 食欲もあり、食事バランスよく野菜等も食べている
- ・ 下痢、冷え なし
- ・ 舌 問題なし (少しうっすら中心部が白いかなあ…、というくらい 正常の範囲内)
- ・ 尿 午前5回、午後2回、寝時1回
透明でなく少し黄色み掛かりたっぷり出る (寒熱の偏りないように感じた)
- ・ 胸脇の苦しさ なし
- ・ 心下の痞え なし
- ・ 咽の渇き なし
- ・ 口の苦味や酸味 なし
- ・ 病院での内服薬→高血圧・コレステロール薬を服用中 (時々痛風の薬も)

【考察】

■2012年12月31日

この方の場合は体格や問診から、色々な無理や疲れが「少陽胆経(しょうようたんけい)」という経絡に影響を与えて、ふらつきや耳鳴り、頭や体のだる重さなどの症状を起こしていると考え、その余分な熱を和して気血の行りをよくする漢方を7日分処方。

【経過・結果】

■ 2013年1月8日

来店され、「耳鳴りは治った。ふらつきはまだ出る」とのこと。

詳しく聞くと、

- ・ 耳鳴りは、たまにキーンとする時はあるみたいだが、ほぼ治まったとのこと
- ・ ふらつきは、少し回数と程度は減ったように感じるが、まだある
- ・ 便の様子→毎日出る、ゆるくも固くもない
- ・ 血圧も 120(たまに 130) / 80 で安定している
- ・ 頭の重さは、まだあり
- ・ 体の重さは、あまり感じない
- ・ 1月も仕事が忙しいのに加え、区の決算のまとめがあり、気が焦り、ストレスが多い

2年間ずっと毎日起こっていた耳鳴りが、1週間でほぼ治っていることから、この処方では間違いのないことを伝え、同じ漢方薬を2週間処方。

■ 2013年2月7日

電話でご様子をお伺いすると、14日分飲み終わってから、ふらつきもグッと減り、耳鳴りもごくたまにしか出なくなった。調子が良くて、あまりにも症状が気にならなくなったので、店に行くのを忘れてしまうほど。

本当は完全に症状が無くなるまでこの漢方薬を続けて、きちんと治してほしいと思ったが、ご本人さんが今の状態に満足しているので、経過を見てまた気になってきたら相談してもらおうよう伝えた。